

## 有償在宅福祉サービス事業見直し案による収支状況見込み

平成24年12月17日  
福祉資金貸付制度見直し検討委員会  
資料8

事業年度	各年度共通	平成26年度(見込み)			平成29年度(見込み)			平成31年度(見込み)		
現行制度	支出計	利用者数	収入計	収支差額	利用者数	収入計	収支差額	利用者数	収入計	収支差額
権利擁護事業		(有償併用130) 30	11,815,000		(有償併用157) 30	11,815,000		(有償併用157) 30	11,815,000	
成年後見事業		56	20,792,800		74	26,387,200		80	28,252,000	
有償在宅福祉サービス事業		(220世帯) 267	26,400,000		(247世帯) 300	29,640,000		(247世帯) 300	29,640,000	
計	92,579,248	353	59,007,800	-33,571,448	404	67,842,200	-24,737,048	410	69,707,000	-22,872,248
見直し案1	支出計	利用者数	収入計	収支差額	利用者数	収入計	収支差額	利用者数	収入計	収支差額
権利擁護+安心サービス事業		130	26,955,240		205	36,162,000		233	41,101,200	
権利擁護事業		30	11,941,000		30	11,941,000		30	11,941,000	
成年後見事業		56	20,792,800		74	26,387,200		80	28,252,000	
有償在宅福祉サービス事業		(102世帯) 137	18,194,376		(71世帯) 95	12,642,060		(50世帯) 67	8,909,016	
計	92,579,248	353	77,883,416	-14,695,832	404	87,132,260	-5,446,988	410	90,203,216	-2,376,032
見直し案2	支出計	利用者数	収入計	収支差額	利用者数	収入計	収支差額	利用者数	収入計	収支差額
権利擁護+安心サービス事業		130	26,955,240		282	49,744,800		290	51,156,000	
権利擁護事業		30	11,941,000		30	11,941,000		30	11,941,000	
成年後見事業		56	20,792,800		74	26,387,200		80	28,252,000	
有償在宅福祉サービス事業		(102世帯) 137	12,852,000		(18世帯) 18	2,268,000		(10世帯) 10	1,260,000	
計	92,579,248	353	72,541,040	-20,038,208	404	90,341,000	-2,238,248	410	92,609,000	29,752
見直し案3	支出計	利用者数	収入計	収支差額	利用者数	収入計	収支差額	利用者数	収入計	収支差額
権利擁護+安心サービス事業		130	26,955,240		282	49,744,800		290	51,156,000	
権利擁護事業		30	11,941,000		30	11,941,000		30	11,941,000	
成年後見事業		56	20,792,800		74	26,387,200		80	28,252,000	
有償在宅福祉サービス事業		(102世帯) 137	18,194,376		(18世帯) 18	2,825,064		(10世帯) 10	1,569,480	
計	92,579,248	353	77,883,416	-14,695,832	404	90,898,064	-1,681,184	410	92,918,480	339,232

・有償在宅福祉サービス事業：福祉資金貸付の扶助費相当額39,600,000及び人件費相当額4,500,000、実費徴収の協力員派遣費相当額6,194,000等の計51,087,000を収入計、支出計より除く。

・各年度の支出額は、平成24年度の後見係13.5名分の人件費68,295,000、その他事業費8,935,000、投資活動支出3,440,102、法人管理費按分11,909,146とし、制度改正後も同一経費で行う。

・収入計は補助金を含む(権利擁護事業9,235,000円、成年後見3,388,000円)

・オプション利用料は、平成23年度実績をもとに、一人につき月2,579円で算定。